



北海道大学
HOKKAIDO UNIVERSITY

医科学専攻修士課程 公衆衛生学コースについて

医学院説明会
15 October 2017

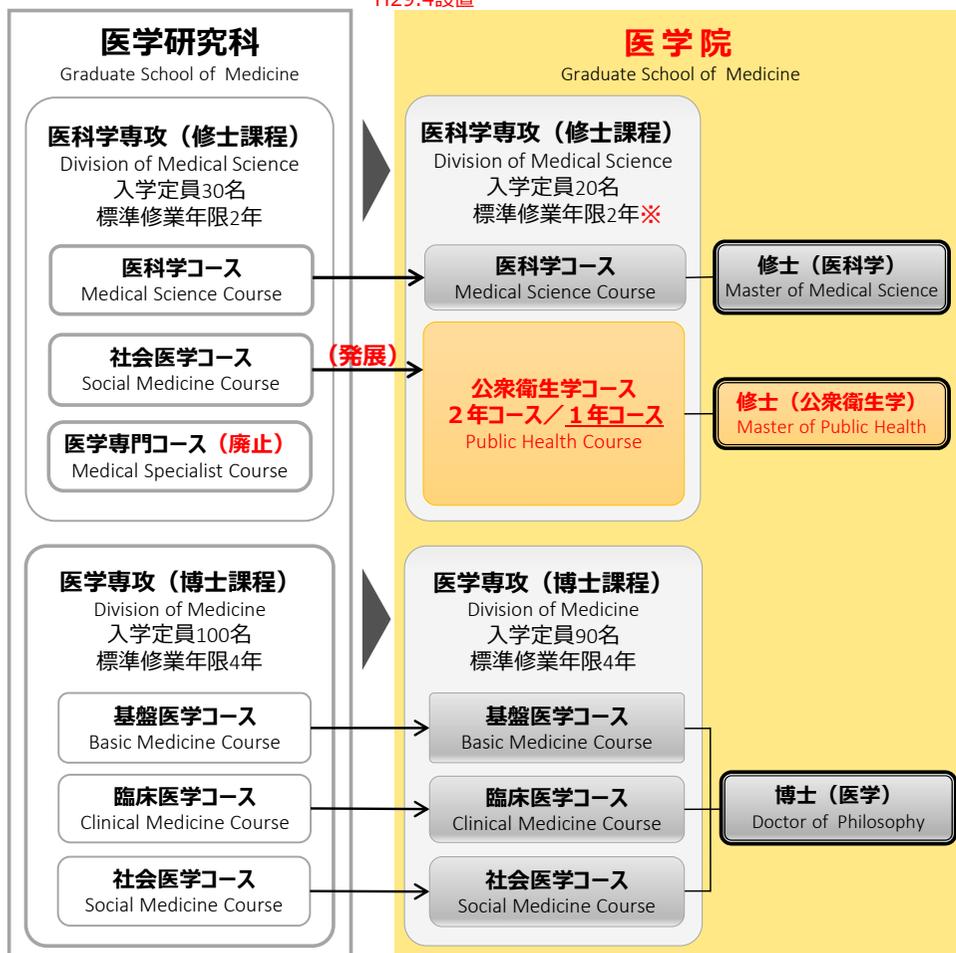
西浦 博
北海道大学大学院医学研究院
社会医学分野 衛生学教室
nishiurah@med.hokudai.ac.jp

公衆衛生学コースのニーズ

現代社会の健康・医療問題のグローバル化、多面化への対応	<ul style="list-style-type: none">・温暖化に代表される地球環境変化・加速する少子高齢化・うつ病・自殺者、過労死の増加・原発事故に引き続く放射能汚染・食の安全 など
国際競争力の強化「臨床及び医療行政現場の高まる課題への対応」	<ul style="list-style-type: none">・エビデンスに基づく診断・治療の確立・エビデンスに基づく医療政策の立案・国際競争力の強化
世界水準からの遅れ（米国の現状）	<ul style="list-style-type: none">・1916年ジョンスホプキンス大学に設置・米国2010年46校 学生総数26,430人（人口約3.1億人） ⇔日本2014年（人口約1.2億人）、 入学定員：専門職大学院104名、公衆衛生学コース約50名
北海道の特徴	<ul style="list-style-type: none">・人口：543万人（全国の4.3%）・面積：国土の22%・自然・社会・環境問題等の独自性・他地区の先を行く高齢化 →北海道の公衆衛生対策の重要性と普遍性
北海道大学の特徴	<ul style="list-style-type: none">・総合大学（医療系・生命理工学系・人文社会科学系大学院の充実） →学際的な教育体制の整備が可能

公衆衛生専門家を輩出する学位： Master of Public Health (MPH)

H29.4設置



- 衛生学分野
- 公衆衛生学分野
- 医療政策評価学分野
- 医学統計学分野
- 医学教育・総合診療医学分野
- レギュラトリー・サイエンス分野
- 先進医療マネジメント学分野
- 法医学分野
- 医療安全管理学分野



1年コース/2年コース

- 2年コース: 社会全体ならびに人々の健康と生活, 安全の維持・向上のために, 公衆衛生上の諸課題に対し, 幅広い知識と高い技能をもって活躍する人材の育成を目的とする
- 1年コース: 一定の実務経験を有する医師・歯科医師・薬剤師などを対象として, 医療・公衆衛生領域で活躍できる高度専門職業人を1年で育成することを目的とする
- (1) 大学における医学, 歯学又は6年制の薬学を履修する課程を卒業し, 医師, 歯科医師又は薬剤師として, 2年以上の実務経験(臨床研修の期間を含む。)を有する者
- (2) 本学院において, 個別の審査により, 上記(1)に相当すると認められた者

修得する能力

- 社会全体ならびに人々の健康と生活、安全にとって必要なシステム・ルールを理解できる。
- 社会全体ならびに人々の健康と生活、安全の実態とその維持・向上に必要な情報を入手できる。
- 入手した情報を科学的に吟味解釈し、結果を関係各所に発信できる。
- 情報が不足している場合には、自らその情報を得るために行動できる。
- 得られた結果から、必要な対策を立案できる。
- 対策を実施するために関係各所と必要な調整ができる。
- 実施した対策の結果を評価し、次の対策につなぐことができる。

教育カリキュラム(青字は2年 コースのみ)

共通コア科目

基本医学研究概論
基本実験・研究計画法
医倫理学序論
トランスレーショナルリサーチ概論

必修科目I

基礎疫学
基礎生物統計学
基礎社会行動科学
基礎保健医療管理学
基礎環境保健学

基礎医学概論

臨床医学概論

必修科目II

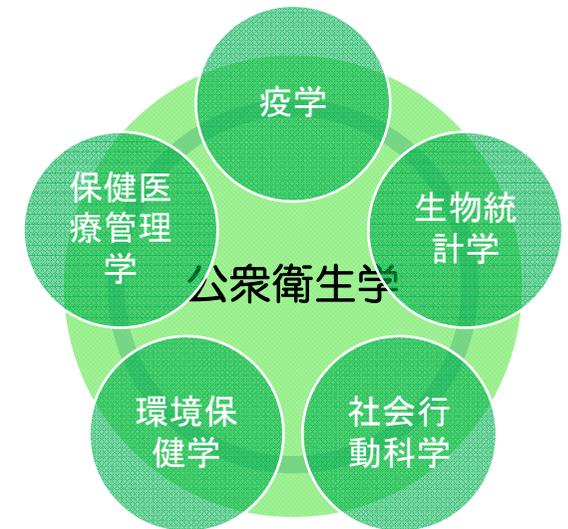
公開発表演習
研究発表技法Ⅰ
研究発表技法Ⅱ
基本公衆衛生学研究Ⅰ
基本公衆衛生学研究Ⅱ

選択科目

応用疫学
応用生物統計学
応用社会行動科学
応用保健医療管理学
応用環境保健学

30単位以上修得

+修士論文または特定の課題についての研究の成果
(1年コース)に関する審査及び試験に合格



時間計画

原則：共通コア・必修科目はパートタイムで出席対応は可
選択科目は平日の日中もあり

1講時	8:45-10:15
2講時	10:30-12:00
3講時	13:00-14:30
4講時	14:45-16:15
5講時	16:30-18:00
6講時	18:15-19:45
7講時	20:00-21:30

+ 土日の1-7限

時間割(2017年4月)

		月	火	水	木	金	土	日
1講時	8:45-10:15	27	28	29	30	31	1	2
2講時	10:30-12:00						先勝	友引
3講時	13:00-14:30							
4講時	14:45-16:15							
5講時	16:30-18:00							
6講時	18:15-19:45							
7講時	20:00-21:30							
1講時	8:45-10:15	3	4	5	6	7	8	9
2講時	10:30-12:00	入学式+オリエンテーシ	医学研究概論	医学研究概論	医学研究概論	医学研究概論	基礎疫学	基礎疫学
3講時	13:00-14:30	渡邊	渡邊	大安	赤口	先勝	友引	先負
4講時	14:45-16:15	渡邊	医学研究概論	医学研究概論			基礎疫学	基礎疫学
5講時	16:30-18:00		医学研究概論	医学研究概論			基礎環境保健学	基礎環境保健学
6講時	18:15-19:45		医学研究概論	医学研究概論			基礎環境保健学	基礎環境保健学
7講時	20:00-21:30		MPHオリエンテーシ	基礎環境保健学	基礎生物統計学	公衆衛生総論(斎藤)	公衆衛生総論(岸)	
1講時	8:45-10:15	10	11	12	13	14	15	16
2講時	10:30-12:00							
3講時	13:00-14:30	仏滅	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅
4講時	14:45-16:15						基礎疫学	基礎疫学
5講時	16:30-18:00						基礎疫学	基礎疫学
6講時	18:15-19:45		基礎社会行動科学	基礎環境保健学	公衆衛生総論(玉腰)	基礎保健医療管理学	基礎環境保健学	基礎環境保健学
7講時	20:00-21:30		基礎環境保健学	基礎生物統計学	基礎保健医療管理学	基礎保健医療管理学	基礎環境保健学	基礎環境保健学
1講時	8:45-10:15	17	18	19	20	21	22	23
2講時	10:30-12:00							
3講時	13:00-14:30	大安	赤口	先勝	友引	先負	仏滅	大安
4講時	14:45-16:15						基礎保健医療管理	基礎保健医療管理
5講時	16:30-18:00						基礎保健医療管理	基礎保健医療管理
6講時	18:15-19:45		基礎社会行動科学	公衆衛生総論(田中一成)	トランスレーショ	ナルリサーチ概論	基礎保健医療管理学	基礎保健医療管理学
7講時	20:00-21:30			公衆衛生総論(西浦)	基礎生物統計学		基礎保健医療管理学	基礎保健医療管理学
1講時	8:45-10:15	24	25	26	27	28	29	30
2講時	10:30-12:00							
3講時	13:00-14:30	赤口	先勝	仏滅	大安	赤口	先勝	友引
4講時	14:45-16:15							
5講時	16:30-18:00							
6講時	18:15-19:45		基礎社会行動科学		トランスレーショ	ナルリサーチ概論		
7講時	20:00-21:30				基礎生物統計学			
1講時	8:45-10:15	1	2	3	4	5	6	7
2講時	10:30-12:00							
3講時	13:00-14:30							
4講時	14:45-16:15							
5講時	16:30-18:00							
6講時	18:15-19:45							
7講時	20:00-21:30							

北大MPHコース 第1期入学生



第1期入学生の背景と勤務状況

1年コース

- 公衆衛生医(行政)・・・保健所長(道央地域)
- 総合診療医・・・・・・・・救急病院・外来診療(札幌近郊各地)
- 感染症専門医・・・・・・・・病院勤務(札幌市内)
- 産婦人科医・・・・・・・・病院勤務(札幌市内)

2年コース

- 産業医・・・・・・・・道央企業勤務
- 臨床検査技師・・・・・・・・大学保健センターでフルタイム勤務
- 保健師(産業保健師)・・・大学保健センターでフルタイム勤務
- 看護師・・・・・・・・検診病院勤務でフルタイム勤務
- 保健師(学部卒すぐ)・・・大学内パートタイム勤務
- 数学者(学部卒すぐ)・・・大学内パートタイム勤務

年間タイムライン

共通コア： 7月末までに終了

必修科目： 6月末までに終了

(研究着手： 4月から. 分析本番：7-9月, 執筆：10-12月)

選択科目： 少なくとも卒年度の12月末までに修得

(論文完成： 概ね年内)

修論・特定課題提出： 卒年度の1月上旬

(今年度：2017年1月12日(金)まで)

論文公開発表： 2月上旬

教授会での修了承認： 2月後半